

業務向けの利用が広がっています

NX-BY851

キャベツ

国内で生産されるキャベツの7割以上が業務向け用途となっている現状を踏まえ、弊社では数年前から、業務契約・大型コンテナ出荷に特化した①加工歩留まりが高く、②早期に重量が乗り、③収穫効率の高い品種の提案を進めております。

生産現場からの報告です。



評価ポイント① 芯が低く加工歩留まりが高い

キャベツに重量があっても、重さに占める芯の割合が高ければ加工歩留まりは下がります。本品種は、葉身部分の割合が高いことで出荷先からの評価を得ています。



評価ポイント② 早くから重量が乗る

今回取材した生産法人様の調べでは、コンテナ1基当たりの重量が扁平な品種より5%以上アップしました。運賃負担の軽減を図る上でこの差が大きいことは論を待ちません。



評価ポイント③ 球揃いがよく一斉収穫が可能

球揃いの良さが本品種の特長であり、今回も評価を頂いた点です。また、芯が柔らかいので、手による収穫でも手首への負担が少ないことも評価されました。

今回の取材先では、出荷先の評価を得て、21年初夏・秋冬どりで継続使用予定です。
弊社では、耐病性や耐寒性をさらに高めた品種の提案を継続して参ります。